

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

2026/2/6

事業所名：ルーチェスタジオ

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	療育に必要なスペースを確保している	「はい」 13名 「どちらともいえない」 1名	引き続き、スペース確保のために整理整頓を徹底する
	2 職員の適切な配置	基準配置を満たしている	「はい」 13名 「わからない」 1名	スタッフはネームプレートを着け、保護者の方の来所をいつでも可能にし、送迎に出ないスタッフとも話せる機会を作れるようにしていく。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	適切な設備整備を行っている	「はい」 14名	問題点が出てきたらその都度改善し、より良い環境を提供できるようにする
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	室内の清掃、換気、消毒を行い清潔感のある空間を提供。	「はい」 14名	これまで通り、清掃を行い清潔感を保つ
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	プログラムの記録など、改善案があれば日々話し合いを行い、改善を重ねている		引き続き、全スタッフが意見を述べやすい環境を整え、積極的な参画を目指す
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実施なし		
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	年に1度、虐待防止研修を行っている 常にスタッフ間で意見交換し資質の向上を図っている		虐待防止研修以外にも必要に応じて研修の機会を設けていきたい
適切な支援の実施	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者との面談の機会を作っている。アセスメントを丁寧に行い、スタッフ会議を行った後に個別支援計画を作成している	「はい」 14名	今後もアセスメント、保護者面談を適切に実施し、相談内容や日頃の様子を参考に個別支援計画を作成していく
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別プログラムと集団活動を組み合わせ子供の状況に応じて目標を立て、放課後等デイサービス計画を立てている		日頃の様子や保護者からの相談内容を参考に作成していく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
提供 適切な支援の提供 (続き) t	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	個別支援計画に具体的な支援内容を記載するように努めている	「はい」 13名 「どちらともいえない」 1名	スタッフ会議を行い個々に合った支援プログラムを設定し記載している
	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	職員全員が計画内容を把握し、計画に沿った支援を実施。個人ファイルで個別支援計画の確認ができるようにする	「はい」 14名	本人や保護者の要望を聞きながら無理のない内容で計画を立て実施していく
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	スタッフミーティングにて活動プログラムを立案し、プログラムが単一化しないようにしている	「はい」 13名 「どちらともいえない」 1名 (ご意見) : 子供の成長に応じたプログラムとなっている : 工夫していると思う : 子供に足りない課題や改善方法を検討してくれている : 利用時の具体的な支援内容が書かれていません : 一覧で毎月は提示されていないように思う	日々職員同士が意見交換できる時間を作り、アイデアを出し合う
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日は児童別に個別のプログラムを用意し、学習や作業の支援を行う。休日は主にイベントとしてお出かけや、クッキングなど、集団活動を行っている		引き続き児童のニーズに合った支援を心がける
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	個別プログラムは週替わりで用意し、イベントも季節に合ったものを取り入れ固定化しないように実施している		スタッフミーティングで案を出し合い、児童が楽しめるプログラムを実施する
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	利用児童、送迎時間、担当スタッフなど、その日の情報を1つのボードに集約し、役割分担を徹底。支援内容はプログラムごとに準備し、どのスタッフが担当してもわかるようにしている		引き続き、ボードの情報に間違いがないように徹底し、全スタッフがその日の役割を把握できるようにする
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援内容や子供の様子はプログラムごとに記録を残し、翌日担当するスタッフが目を通すとわかるようにしている		引き続き、全スタッフが把握できるよう書面で記録を残してスタッフ会議で改善策などを考える
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	各記録は確実に行い、支援の内容、改善すべき点には話し合いの機会を設けている		各記録に不備がないよう、日々のチェックを行っていく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	半年に1回のモニタリングを実施し、計画書の見直しを行っている		今後も半年に1回以上のモニタリングを実施し、計画書の見直しを行う
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	実施なし(セルフプランの利用児のみの為)		対象者がいれば、児童発達支援管理責任者が参画し、職員に情報共有を行っていく
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	実施なし		該当なし
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	対象児童の特性を活かせる支援先を保護者の意向も踏まえスタッフ会議を行いより良い支援先へ移行出来るよう情報提供を行っている		今後も対象児童には必要に応じて次の支援先への情報提供を行っていきたい
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	正社員には専門機関での研修受講を行っている。また、全スタッフ対象にオンライン講習を研修として実施		専門機関での研修受講を進めていきたい
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	交流先を検討中	「はい」 1名 「どちらともいえない」 4名 「いいえ」 1名 「わからない」 7名	今後地域のお祭りや活動にも参加して行きたい

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	防犯上難しい場面もあるが日常的に挨拶などし交流を持っている		運動会や喫茶イベント等地域の方々を招待出来るようなイベントを企画していく
保護者への説明責・連携支援	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時、面談時に書面、口頭で行っている	「はい」 14名 (ご意見) :丁寧な説明を受けている :定期的に説明を受けている	引き続き適切に実施していく
	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	契約時、支援計画の更新の面談時、質問がある時には随時丁寧に説明を行っている	「はい」 14名 (ご意見) :面談などで説明を受けている	今後も丁寧に説明し、不明点があれば随時説明していく
	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	実施なし	「はい」 7名 「どちらともいえない」 2名 「いいえ」 2名 「わからない」 3名 「未提出」 2名 (ご意見) :必要な時にアドバイスがある	保護者へのアドバイス等は今後も行っていく
	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時には対面でお話しし、利用日以外でもSNSで相談や日々の様子を伝えるなど共通理解を徹底している	「はい」 13名 「どちらともいえない」 1名 (ご意見) :学校やその他の情報を共有し対応してくれている 送り時間に子供が早く帰ったがって話が聞けない時がある	引き続き、ご家庭とデイの様子を互いに情報交換し、共通理解に努めていきたい
	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者からの相談については定期的な面談以外にもいつでも面談の機会を作るなどして実施している	「はい」 14名 (ご意見) :定期的な面談で支援について確認できている	引き続き、保護者のご要望に応じて定期的な面談以外にも個別面談の機会を作っていく
	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	ルーチェ喫茶や運動会等のイベントを開催し保護者の参加を呼びかけ連携を支援している	「はい」 4名 「どちらともいえない」 4名 「いいえ」 2名 「わからない」 4名 (ご意見) :保護者参加型のイベントが楽しみ :保護者会などの集まりは特にない	喫茶イベントや運動会などが父母の会の活動と認知されるようアナウンスしていく
	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	現在苦情は寄せられていないが、ご意見には適宜対応している	「はい」 13名 「わからない」 1名 (ご意見) :気になることがあればSNSを活用して速やかに対応してくれる	心配事などどんな些細なことも話しやすい環境を整えていき、直ぐに対応できるようにしていきたい
	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	日々の変化を連絡帳やSNS、送迎時に伝えている	「はい」 14名 (ご意見) :保護者の意見を取り入れてくれている :日々、情報交換する環境は整っているように思う	引き続き、送迎時やSNSなどで情報伝達できる機会を増やしていきたい

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	スケジュールの配布、SNSで発信、連絡帳の記載により子供や保護者へ発信している	「はい」 12名 「わからない」 2名 (ご意見) :定期的に活動内容や行事予定の案内を受け取っている	引き続き、スケジュール、SNS、連絡帳にて発信する
10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人ファイルは鍵付き書庫に保管し、書類の破棄にはシュレッダーを使用している。スタッフにも利用者の個人情報の取り扱いについて徹底させている	「はい」 14名	引き続き、適切に実施していく
非常時等の対応	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各種マニュアルを策定し、職員への周知は行っているが、保護者への通達は行えていない	「はい」 10名 「いいえ」 1名 「わからない」 3名 (ご意見) :各マニュアルについてはよく分からぬ	定期的にマニュアルを更新し、面談時などで保護者への周知に努めていく。
	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年2回の避難訓練を実施! 防災イベント等があれば予定に組込む	「はい」 7名 「わからない」 7名 (ご意見) :定期的に避難訓練はされている :防災センターへ行き防災のことを学べている	年2回の防災訓練を実施しているが、保護者の方に周知されていないように思うので、SNS、連絡帳にて発信する
	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	新入社員には入社直後、既存職員には年に1度の虐待防止研修を実施		虐待防止研修を実施し今後も継続していく
	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上で児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	今まで身体拘束が必要な対象児童がないため、説明や計画書への記載はなし		今後身体拘束が必要になる可能性のある児童が利用する際には、契約時に保護者への説明を行い、放課後等デイサービス計画書への記載も行っていく
	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	医師の指示書の提出までは求めていないが、保護者からの情報に基づき、おやつなどは除去対応し、スタッフ間でも情報共有を行っている		誤食がないよう、おやつ等を準備する際に食物アレルギーの利用者がいないか確認できるよう掲示する

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	発生した事例は全スタッフで共有し、再発防止の徹底を図っている		書面でのヒヤリハットの作成と、全スタッフで共有するための話し合いを行っていく
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか	児童が飽きずに楽しんで利用出来るよう児童の要望も取り入れ毎日プログラムを変えている	「はい」 13名 「どちらともいえない」 1名 (ご意見) :毎回通所をとても楽しみにしている :その日の気分によって変わる	今後も児童が楽しめるプログラムをスタッフと考案し通所を楽しみに利用していくよう努めていく
	2 事業所の支援に満足しているか	保護者との面談時に支援内容を熟考し個々にあったプログラムを組み立てている	「はい」 13名 「どちらともいえない」 1名 (ご意見) :いつも感情豊かにのびのびすごせている :子供の特性を良く理解してくれている	保護者の些細な相談にも全スタッフが対応出来る様に児童の詳細を共有していく